

# オーケストラ ファンド (成長コース)

追加型投信／内外／資産複合

## 交付運用報告書

### 第2期

決算日：2023年12月15日

作成対象期間：2022年12月16日～2023年12月15日

第2期末 (2023年12月15日)	
基準価額	10,826円
純資産総額	4,505百万円
第2期中 (2022年12月16日～2023年12月15日)	
騰落率 <sup>※</sup>	10.0%
分配金合計	0円

※騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)を電子交付することが定められています。運用報告書(全体版)は、下記の手順にてご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

< 閲覧方法 >

右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「運用ファンド」ファンド名称より「運用報告書」を選択ください。

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼を申し上げます。当ファンドは、主として投資信託証券への投資を通じて、先進国や新興国の株式、債券、通貨等、国際的かつ多種多様な資産へ分散投資することによりリスクを分散し、値動きを抑え、良好なリスク・リターンのバランスを目指し、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

ここに、当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

### キャピタル アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区内神田一丁目13番7号 四国ビルディング9階

< お問い合わせ先 >

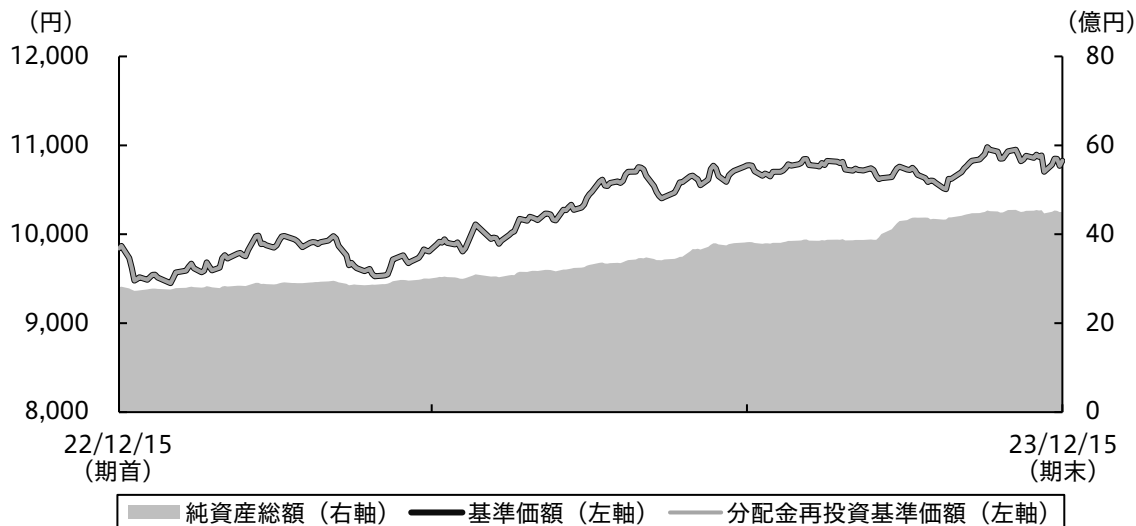
[ 電話番号 ] 03-5259-7401

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

[ ホームページ ] <http://www.capital-am.co.jp/>

## ◆ 運用経過の説明 ◆

### 1. 基準価額の推移 (2022年12月16日～2023年12月15日)



第2期首：9,840円

第2期末：10,826円 (既払分配金0円)

騰落率：10.0% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

## 2. 基準価額の主な変動要因 (2022年12月16日～2023年12月15日)

---

当期の基準価額は10,826円と前期末比(プラス986円)で10.0%の上昇となりました。

当ファンドは、組入れている米ドル建てファンドの比率が54%程度となるため、ドル円相場の影響を受けます。当期におけるドル円相場は、5.2%の円安となったため、プラスに寄与しました。

組入れ対象ファンドは、各々の戦略に基づいた運用がなされており、ファンド毎の基準価額の変動がファンド全体の変動要因となります。

特性別の目標組入比率は、概ねグローバル株式35%、オルタナティブ65%となりますが、ストラテジーについては、債券のアンコンストレインド運用を行うノムラ・グローバル・ダイナミック・ボンド・ファンドが不冴えだったものの、グローバル株式のディメンショナル・ファンズ、MFSメリディアン・ファンズ、マージャー・アービトラージを行っているリクソー(2023年9月29日付でアムンディに名称変更)・ティーダーマン・アービトラージ戦略ファンド、コムジェスト世界株式ファンドが基準価額の上昇に大きく寄与しました。

### 3. 当期中の1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	141円	1.375%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率です。 なお、期中の平均基準価額は10,288円です。
(投 信 会 社)	( 70)	( 0.682)	・ 委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	( 65)	( 0.627)	・ 運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後のアフターフォローの対価
(受 託 会 社)	( 7)	( 0.066)	・ 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	7	0.066	(b)その他費用は期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
(監 査 費 用)	( 1)	( 0.013)	・ 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(保 管 費 用)	( 2)	( 0.015)	・ 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	( 4)	( 0.038)	・ 信託事務の処理等に要するその他の諸費用（目論見書・届出書および報告書の作成、交付、印刷に係る費用等）
合 計	148	1.441	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

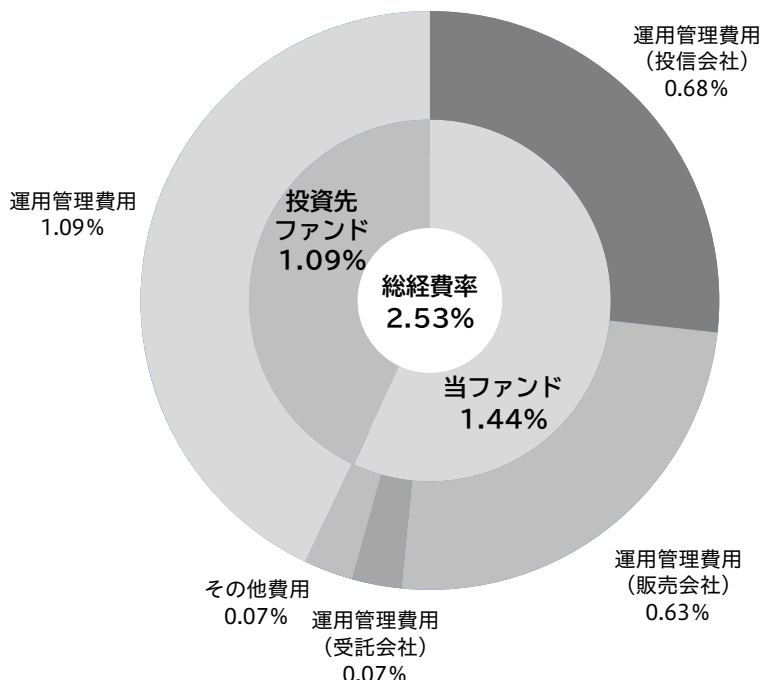
(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

### ○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は2.53%です。



総経費率 (①+②)	2.53%
①当ファンドの費用の比率	1.44%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.09%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

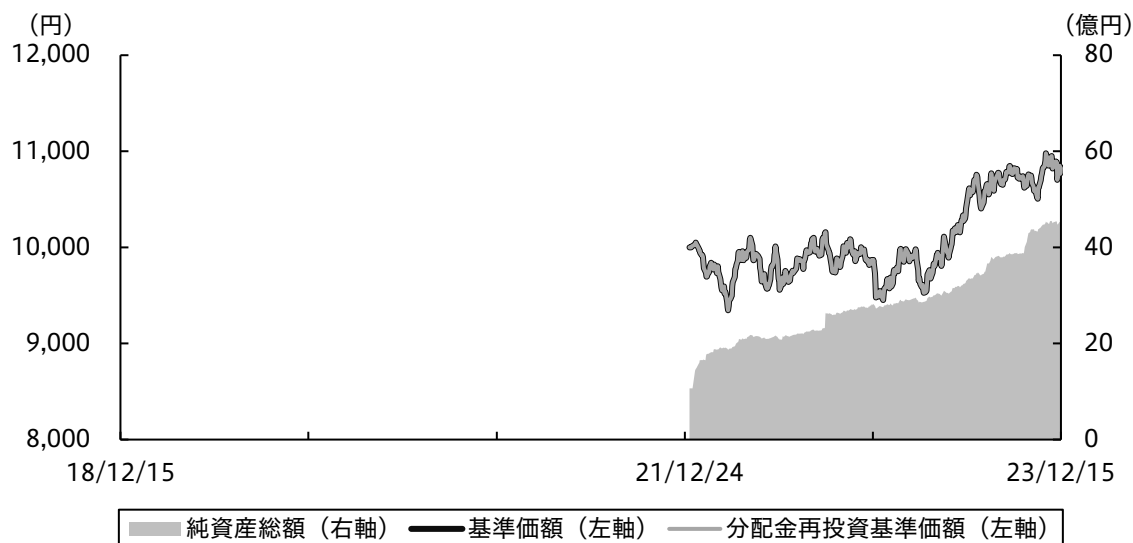
(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

#### 4. 最近5年間の基準価額等の推移 (2018年12月15日～2023年12月15日)



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

	(2021/12/24) 設定日	(2022/12/15) 決算日	(2023/12/15) 決算日
基準価額 (円)	10,000	9,840	10,826
期間分配金 (税込み) 合計 (円)	-	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	△ 1.6	10.0
純資産総額 (百万円)	1,063	2,810	4,505

(注1) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。

(注2) ファンド設定日（2021年12月24日）から5年に満たないため、設定時を起点として計算しています。

(注3) 期間分配金は、年間の分配金を合計して算出しています。

## 5. 投資環境 (2022年12月16日～2023年12月15日)

---

### < 株式市場 >

株式指数は2022年末に米国S&P500指数で3,839.50という水準から2023年末には4,769.83まで買われました。24.2%の上昇です。

### < 債券市場 >

米国、欧州ともにインフレ抑制のために中央銀行が金融引き締めを継続した年となりました。米連邦準備理事会(FRB)は年初から5回連続で利上げを実施。9月以降、FRBは利上げを一旦停止し実体経済を注視するスタンスを取っています。この間米国財務省証券10年物は10月に5%の利回りとなるまで売られた後、年末にかけて3%台まで買われました。足下のFFレートの先物市場では2024年6月までには、利下げに転ずる可能性もあるとのプライシングが行われています。

### < 外国為替市場 >

当期のドル円相場は期初の135.48円/USDから期末の142.50円/USDと円安ドル高となりました。

## 6. 当該投資信託のポートフォリオ (2022年12月16日～2023年12月15日)

---

今期は3月に目標資産配分比率を見直し、併せて、新規に2銘柄を追加いたしました。即ち、グローバル株式を40%から35%に引き下げ、オルタナティブ資産の比率を60%から65%へ引き上げました。ファンド全体のシャープ・レシオには影響を与えず最大下落率も低い銘柄を中心に検討を行った結果です。新規に組入れた銘柄は、リクソー(2023年9月29日付でアムンディに名称変更)・サンドラー・USエクイティ・ファンド(米国株式を対象としたロング・ショート戦略)とアムンディ・ティードーマン・アービトラージ戦略ファンド(マージャー・アービトラージ戦略)です。

見直し後は、設定・解約の状況に合わせて、目標組入比率を維持する運用を行い、期末のポートフォリオも概ね目標組入比率に近い形を維持しています。

## 7. 当該投資信託のベンチマークとの差異

---

当ファンドは運用の目標となるベンチマークおよび参考指数を設けていません。

## 8. 分配金

分配原資、基準価額水準等を勘案し、当期の収益分配は以下の通りとさせていただきます。  
留保益は、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用します。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

	第2期
	2022年12月16日～ 2023年12月15日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	825

(注1) 当期の収益は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、当期の収益以外は収益調整金および分配準備積立金です。

(注2) 対基準価額比率は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税引前）と一致しない場合があります。

### ◆ 今後の運用方針 ◆

足下ではUSドルに対するエクスポージャーが約54%となっており、今後為替の変動性が高まるリスクもあることから、既存のドル建てファンドを円建てファンドにスイッチするなどの手段でUSドル・エクスポージャーを引き下げること視野に入れて運用します。



## ◆ お知らせ ◆

- ・ 約款変更のお知らせ  
投資信託約款 付表の変更を行いました。

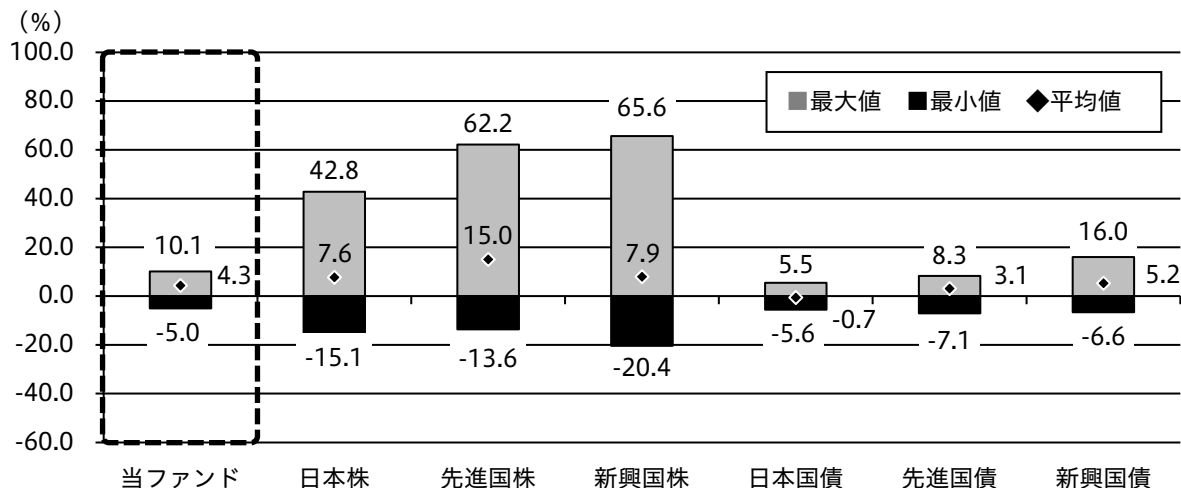
(変更適用日：2023年3月16日)

## ◆ 当該投資信託の概要 ◆

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2021年12月24日(設定日)から2031年12月15日まで
運用方針	この投資信託はファンド・オブ・ファンズ方式で運用することを基本とし、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	世界各国の債券、株式、通貨、それらに関連するデリバティブ取引等の金融商品に投資する投資信託証券を主要対象とします。
運用方法	投資信託証券への投資を通じて、世界各国の債券、株式、通貨、それらに関連するデリバティブ取引等の金融商品に投資することにより、信託財産の安定性と収益性のバランスのとれた運用を行い、市場のリスク状況等を定量的に捉え、下方リスクを抑制しつつ、長期的に収益の獲得を目指します。
分配方針	毎決算日(年1回、原則として12月15日)に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合等には分配を行わないことがあります。

## ◆ ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較 ◆

(2018年12月～2023年11月)



(注1) 当ファンド：2022年12月～2023年11月

代表的な資産クラス：2018年12月～2023年11月

全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 過去5年間の各月末における年間騰落率の最大・最小・平均を、他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

(注3) 各資産クラスの指数につきましては最終ページをご覧ください。

(注4) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、邦貨換算しています。

(注5) 騰落率は当期末の直近月末から遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

## ◆ 当該投資信託のデータ ◆

### 1. 当該ファンドの組入資産の内容 (2023年12月15日現在)

#### ● 組入 (上位) ファンド・銘柄等

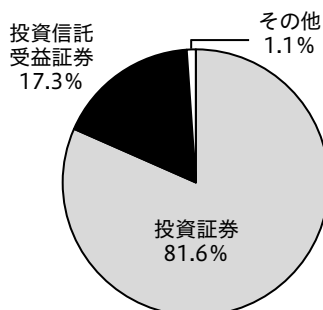
銘柄名	比率(%)
MFS メリディアン・ファンズ・ブルーデント・キャピタル・ファンド (11USD)	15.3
MontLake コリブ UCITS プラットフォームICAV- ABR ダイナミック・ブレンド エクイティ&ボラティリティ・ファンドIクラス	14.8
ラザード・グローバル・インベストメント・ファンズ PLC- ラザード・ラスモア・オルタナティブ・ファンド (C Acc USD)	13.9
その他	56.0
組入ファンド数	10銘柄

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

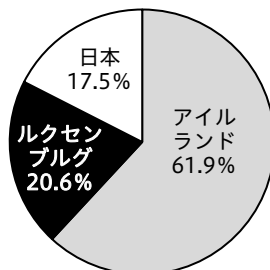
(注2) 全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載されています。

(注3) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

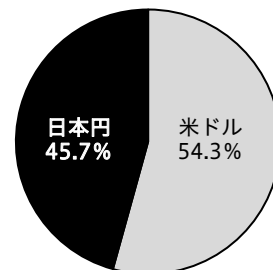
#### ● 資産別配分



#### ● 国別配分



#### ● 通貨別配分



(注1) 資産別配分比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別・通貨別配分比率はポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 国別配分比率は、発行国・地域で区分しています。

(注3) 各比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

## 2. 純資産等

	第2期末 2023年12月15日
純資産総額	4,505,146,499円
受益権総口数	4,161,490,679口
1万口当たり基準価額	10,826円

(注) 当期間における追加設定元本額は1,522,667,309円、同解約元本額は217,800,007円です。

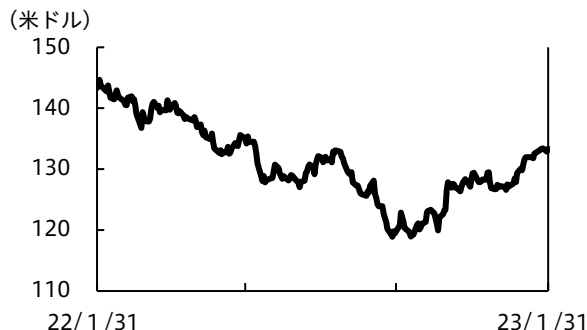
### 3. 組入上位ファンド（銘柄）の概要

以下は、当ファンドの主要な投資先ファンドの直近決算の概要です。  
 なお、当ファンドの決算情報とは時点が異なりますのでご注意ください。

#### 【MFS メリディアン・ファンズ・プルデント・キャピタル・ファンド（I1USD）】

（2023年1月31日現在）

#### ● 基準価額の推移



#### ● 1万口当たりの費用明細

1万口当たりの費用明細に相当する情報がな  
 いため、開示できません。

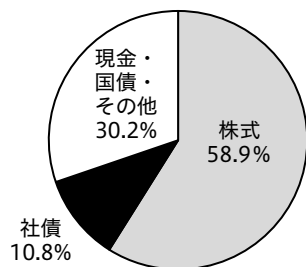
#### ● 組入上位10銘柄（株式、優先株式、ETF） ※デリバティブ取引は除く

銘柄名	通貨	国(地域)	比率
1 Alphabet Inc Class A	米ドル	アメリカ	3.7%
2 LEG Immobilien SE	ユーロ	ドイツ	3.7
3 iShares Physical Gold ETC	米ドル	アイルランド	2.3
4 Vonovia SE, REIT	ユーロ	ドイツ	2.0
5 Check Point Software Technologies Ltd.	米ドル	イスラエル	1.9
6 Samsung Electronics Co. Ltd.	韓国ウォン	韓国	1.9
7 KDDI Corp.	日本円	日本	1.8
8 Oracle Corp.	米ドル	アメリカ	1.8
9 Sage Group PLC	英ポンド	イギリス	1.8
10 Iberdrola S.A.	ユーロ	スペイン	1.7
組入銘柄数	45銘柄		

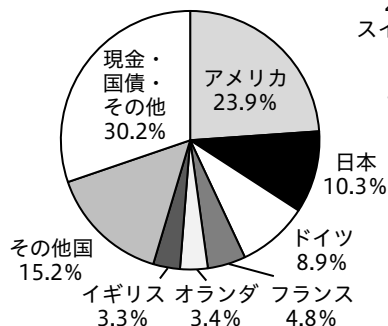
● 組入上位10銘柄 (社債) ※デリバティブ取引は除く

銘柄名		通貨	国(地域)	比率
1	Hub International Ltd., 7%, 1/05/2026	米ドル	アメリカ	0.7%
2	WMG Acquisition Corp., 3.875%, 15/07/2030	米ドル	アメリカ	0.7
3	Match Group Holdings II LLC, 4.625%, 1/06/2028	米ドル	アメリカ	0.6
4	Teleflex, Inc., 4.625%, 15/11/2027	米ドル	アメリカ	0.6
5	Fair Isaac Corp., 4%, 15/06/2028	米ドル	アメリカ	0.6
6	Arches Buyer, Inc., 6.125%, 1/12/2028	米ドル	アメリカ	0.6
7	Standard Industries, Inc., 3.375%, 15/01/2031	米ドル	アメリカ	0.6
8	Q-Park Holding I B.V., 2%, 1/03/2027	ユーロ	オランダ	0.5
9	Charles River Laboratories International, Inc., 4%, 15/03/2031	米ドル	アメリカ	0.5
10	Coty, Inc., 6.5%, 15/04/2026	米ドル	アメリカ	0.5
組入銘柄数		37銘柄		

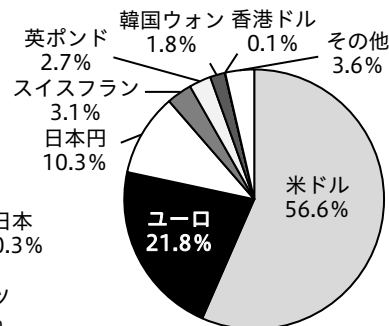
● 資産別配分



● 国別配分



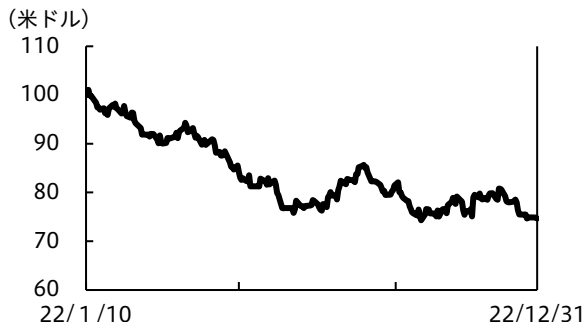
● 通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移、組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別のデータは2023年1月31日現在のものです。
- (注2) 比率は当ファンドの純資産総額に対する時価評価額の割合です。また、デリバティブの比率は含めておりません。
- (注3) 実質エクスポージャーを用いて計算した株式指数デリバティブの比率は-9.0%、株式オプションの比率は-1.2%です。実質エクスポージャーは、直接的、またはデリバティブ取引を通じて間接的に保有する資産の価格変動により影響を受けるファンドの価値変動の推定に基づき計測されたものであり、市場時価とは異なる場合があります。なお、デリバティブ取引の利用により、売り建て(比率がマイナス)のポジションが生じる場合があります。売り建てのポジションは、買い建て(比率がプラス)のポジションと異なり、原資産の価格が上昇すると価値が毀損されます。
- (注4) 株式には、上場投資信託(ETF)等の時価評価額の割合が含まれる場合があります。
- (注5) 国別配分は、原則として発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。
- (注6) 通貨配分のその他には現金が含まれます。
- (注7) 各比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。
- (注8) 保有銘柄の詳細は運用報告書(全体版)に記載しております。

**【MontLake コリブ UCITS プラットフォーム ICAVー  
ABR ダイナミック・ブレンド エクイティ&ボラティリティ・ファンド Iクラス】**  
(2022年12月31日現在)

● **基準価額の推移**



● **1口当たりの費用明細**

1万口当たりの費用明細に相当する情報がな  
いため、開示できません。

● **組入上位10銘柄**

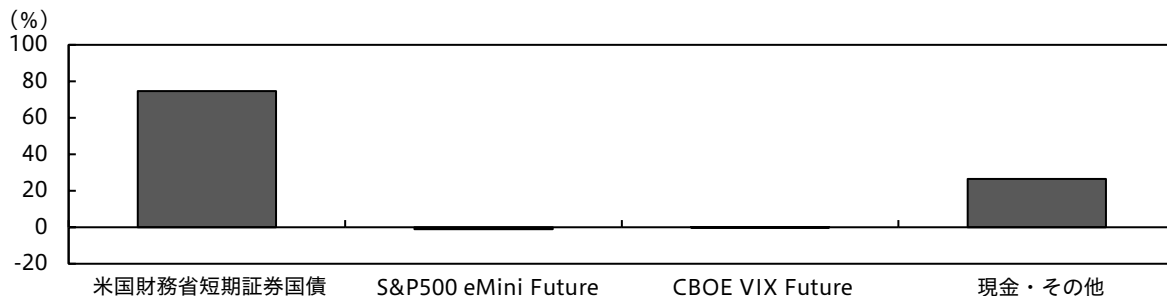
【国債】

	銘柄名	比率
		%
1	United States Treasury Bill	9.02
2	United States Treasury Bill	8.51
3	United States Treasury Bill	7.88
4	United States Treasury Bill	7.82
5	United States Treasury Bill	7.08
6	United States Treasury Bill	6.97
7	United States Treasury Bill	6.92
8	United States Treasury Bill	6.87
9	United States Treasury Bill	6.86
10	United States Treasury Bill	6.73
組入銘柄数		10銘柄

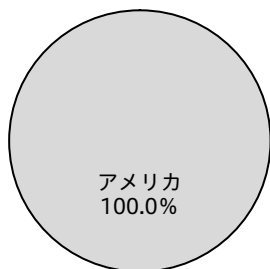
【派生商品】

	銘柄名	比率
		%
1	S&P500 先物ミニ (2023年3月限)売建	-1.00
2	VIX先物(2023年1月限)売建	-0.13
3	VIX先物(2023年2月限)売建	-0.03
組入銘柄数		3銘柄

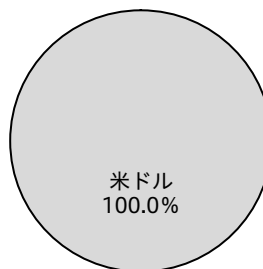
## ● 資産別配分



## ● 国別配分



## ● 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、組入上位 10 銘柄、資産別・国別・通貨別のデータは 2022 年 12 月 31 日現在のものです。

(注2) 資産別配分比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

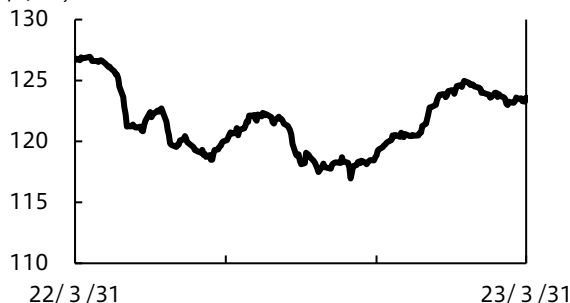
(注3) 各比率の合計が四捨五入の関係で 100%にならない場合があります。

(注4) 保有銘柄の詳細は運用報告書(全体版)に記載しております。

【ラザード・グローバル・インベストメント・ファンズ PLC –  
ラザード・ラスモア・オルタナティブ・ファンド (C Acc USD)】(2023年3月31日現在)

● 基準価額の推移

(米ドル)



● 1万口当たりの費用明細

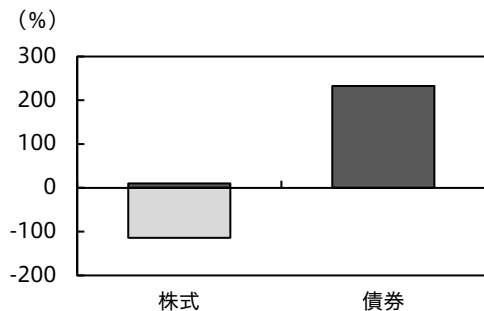
1万口当たりの費用明細に相当する情報がな  
いため、開示できません。

● 組入上位10銘柄

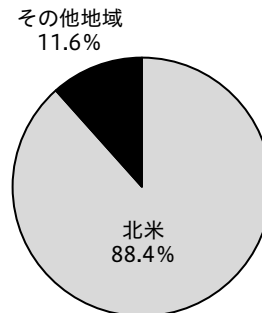
	銘柄名	利率	償還年月	比率
1	NCLH 5.375%	5.375%	2025/08/01	1.66%
2	NUVA 1%	1	2023/06/01	1.54
3	LMCA / SIRI 2.75%	2.75	2049/12/01	1.44
4	PRAA 3.5%	3.5	2023/06/01	1.43
5	BILL 0%	0	2025/12/01	1.33
6	ABRAGF 11.5%	11.5	2028/03/02	1.23
7	EYE 2.50%	2.50	2025/05/15	1.19
8	RNG 0%	0	2025/03/01	1.19
9	CHGG 0.125%	0.125	2025/03/15	1.15
10	MDB 0.25%	0.25	2026/01/15	1.11



## ● 資産別配分



## ● 国別配分



## ● 通貨別配分

通貨別配分についての情報がいないため、開示できません。

(注1) 基準価額の推移、組入上位 10 銘柄、資産別・国別のデータは 2023 年 3 月 31 日現在のものです。

(注2) 資産別配分比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 各比率の合計が四捨五入の関係で 100%にならない場合があります。

(注4) 保有銘柄の詳細は運用報告書(全体版)に記載しております。

## ◆ 指数に関して ◆

### <代表的な各資産クラスの指数>

日本株：Morningstar 日本株式指数	日本国債：Morningstar 日本国債指数
先進国株：Morningstar 先進国株式指数(除く日本)	先進国債：Morningstar グローバル国債指数(除く日本)
新興国株：Morningstar 新興国株式指数	新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数

海外資産の指数については、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数値を使用しています。上記各指数は、全て税引前の利子・配当込みの指数値を使用しています。

### <各指数の概要>

- 日本株：Morningstar 日本株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。
- 先進国株：Morningstar 先進国株式(除く日本)指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。
- 新興国株：Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。
- 日本国債：Morningstar 日本国債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。
- 先進国債：Morningstar グローバル国債(除く日本)指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。
- 新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、エマージング諸国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

### <重要事項>

当ファンドは、Morningstar, Inc.、又はイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.が支配する会社(これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います)が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に当ファンドに投資することの当否、または当ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス(以下「Morningstarインデックス」と言います)の能力について、当ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。当ファンドとの関連においては、委託会社とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマーク及びサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社又は当ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、委託会社又は当ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、当ファンドの基準価額及び設定金額あるいは当ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または当ファンドの解約時の基準価額算出方式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与しておりません。Morningstarグループは、当ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性及び／又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、当ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害(逸失利益を含む)について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。